

再組換えショウジョウバエデオキシヌクレオシドキナーゼ

Cat. No. EXWM-2975

Lot. No. (See product label)

はじめに

【明】
デオキシヌクレオシドキナーゼNK12は、ショウジョウバエ（*Drosophila melanogaster*）に由来する中温性酵素です。この酵素は、（d）ATPをリン酸供与体として使用して、デオキシヌクレオシドをdNMPにリン酸化します。この酵素は、すべての4つの一般的なデオキシヌクレオシドに【】する広い特異性を持っている点で、他の2'-デオキシリボヌクレオシドキナーゼ [EC 2.7.1.76（2'-デオキシアデノシンキナーゼ）およびEC 2.7.1.113（デオキシグアノシンキナーゼ）]とは異なります。高エネルギー供与体からヌクレオシドへのリン酸の準不可逆的な移動により、高いNMP収率が可能になります。

製品情報

種	ショウジョウバエ
由来	E.coli
形態	液体
EC番号	EC 2.7.1.145
CAS登録番号	52227-81-3
分子量	30.5 kDa
活性	【】出されませんでした
反応	$\text{ATP} + \alpha\text{-2'-デオキシリボヌクレオシド} = \text{ADP} + \alpha\text{-2'-デオキシリボヌクレオシド 5'-リン酸}$
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5【】9週間です。ご要望に【】じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 -20℃で保管してください